

# 群馬県議会だより

第85号

題字は高崎経済大学附属高等学校3年生 書道部 坂口 星詩瑠さんの書道作品です。

発行●群馬県議会 編集●県議会図書広報委員会  
〒371-8570 前橋市大手町1-1-1 ☎027-226-4131(政策広報課)

## 第1回臨時会・第2回定例会開催

### 新型コロナウイルス感染症対策などに 総額784億7千万円余の補正予算案を可決



**たんばらラベンダーパーク (沼田市)**  
7月中旬から8月上旬にかけて約50,000株のラベンダーが咲きそろいます。

### 第1回臨時会のあらまし

◇第1回臨時会は、5月11日に開催されました。

**【議案】**

知事から、新型コロナウイルス感染症対策に係る補正予算案など**2議案**が提出されました。

**【質疑】**

**5人の議員**による質疑が行われ、**新型コロナウイルス感染症対策に係る補正予算案**について活発な議論が交わされました。

**【常任委員会】**

各常任委員会が開催され、付託議案について審査を行いました。

**【議決】**

各常任委員会の審査結果について、委員長から報告された後、議案の採決が行われ、知事から提出された**2議案**は、全て**可決**されました。

**【正・副議長選挙及び各委員会委員の選任等】**

開会日には、議長・副議長の選挙、議会運営委員の選任、特別委員会の設置、常任・特別などの各委員会委員の選任が行われました。(2面及び4面参照)

**【質疑及び一般質問】**

**12人の議員**による質疑及び一般質問のほか、決議案について**1人の議員**が、**新型コロナウイルス感染症対策に係る補正予算案**について**9人の議員**が質疑を行いました。

**【常任委員会・特別委員会】**

各常任委員会、各特別委員会が開催され、付託議案や所管する事項などについて審査・調査を行いました。

**【議決】**

常任委員会の審査結果などについて各委員長から報告が行われ、議案及び請願について討論と採決が行われました。

知事から提出された**16議案**は、全て**可決・承認・同意**されました。

また、議員及び委員会から発議された**4議案**は、いずれも**可決**されました。

◇**可決された主な議案**

○令和2年度群馬県中小企業振興資金特別会計補正予算(第3号)

○令和2年度群馬県一般会計補正予算(第3号・第5号)

県民を対象とした宿泊割引キャンペーンや第2波・第3波への備えなど、新型コロナウイルス感染症の総合的な対策を行うため、増額しようとするもの

○令和2年度群馬県一般会計補正予算(第4号)

台風第19号による災害復旧事業に係る予算などを増額しようとするもの

○群馬県主要農作物種子条例

主要農作物の優秀な品種の育成や種子の安定的な生産などについて、必要な事項を定めようとするもの

○群馬県議会委員会条例の一部を改正する条例(議会運営委員会発議)

オンラインを活用した会議の開催について、必要な事項を定めようとするもの

◇**可決された決議**

・東洋大学板倉キャンパスの存続に向けた交渉を求める決議

・不要不急の業務を見直し、新型コロナウイルス感染症対策を推進するため当初予算の組替えを求める決議

### 第2回定例会のあらまし

◇第2回定例会は、5月22日から6月15日までの会期としていましたが、「新型コロナウイルス感染症対策」について審議するため、会期を10日間延長し、6月25日までの35日間にわたって開催されました。

**【議案】**

5月22日には、知事から、台風第19号により被災した道路、河川等の災害復旧事業に係る予算など、合計で**103億9,588万円**の増額となる**一般会計補正予算案**や監査委員の選任など計**12議案**が提出されました。

5月28日及び6月2日には、新型コロナウイルス感染症対策に係る補正予算として、提出された議案の修正を含む**3議案**が提出されました。

6月23日には、新型コロナウイルス感染症対策に係る補正予算として、第2波・第3波への備えなど、**394億3,211万円**の増額となる一般会計補正予算案が提出されました。

また、議会からは、特別委員会の設置に係る議案、議会の委員会条例の一部改める条例案1件、決議案2件の計**4議案**が発議されました。

今号には、「ぐんま広報7月号」が折り込まれています。ぜひご覧ください



# 令和2年度議会構成決まる



議場 副議長選挙 (5月22日)

令和2年第2回定例会で  
正副議長、各常任委員会、  
各特別委員会(4面参照)  
などの議会構成が決まり  
ました。



群馬県議会議長  
萩原 渉  
(吾妻郡・4期)



群馬県議会副議長  
岸 善一郎  
(高崎市・3期)

## 総務企画常任委員会

新たな重要施策の企画・立案、情報発信、自主財源の伸長、危機管理などのほか、他の常任委員会の所管に属さない事項について審査(調査)を行います。

委員長	副委員長									
川野辺 達也 (邑楽郡・2期)	松本 基志 (高崎市・1期)	狩野 浩志 (前橋市・5期)	福重 隆浩 (高崎市・5期)	井田 泉 (佐波郡・4期)	臂 泰雄 (伊勢崎市・3期)	八木田 恭之 (太田市・1期)	入内島 道隆 (吾妻郡・1期)	矢野 英司 (富岡市・1期)	秋山 健太郎 (太田市・1期)	

## 厚生文化常任委員会

地域振興、芸術文化・スポーツの振興、消費者行政の推進、私学振興、少子化対策、保健・医療の充実、社会福祉・社会保障の充実、食品の安全確保などについて審査(調査)を行います。

委員長	副委員長									
穂積 昌信 (太田市・2期)	高井 俊一郎 (高崎市・1期)	岩井 均 (安中市・6期)	橋爪 洋介 (高崎市・5期)	伊藤 祐司 (高崎市・4期)	水野 俊雄 (前橋市・4期)	井下 泰伸 (伊勢崎市・3期)	加賀谷 富士子 (伊勢崎市・2期)	金沢 充隆 (藤岡市・多野郡・1期)	牛木 義 (甘楽郡・1期)	

## 環境農林常任委員会

環境対策、林業振興対策、食料・農業・農村振興対策、農林漁業災害対策などについて審査(調査)を行います。

委員長	副委員長								
泉沢 信哉 (館林市・2期)	斉藤 優 (伊勢崎市・1期)	久保田 順一郎 (邑楽郡・6期)	中島 篤 (高崎市・4期)	金井 康夫 (沼田市・3期)	金子 渡 (渋川市・3期)	本郷 高明 (前橋市・2期)	今泉 健司 (みどり市・2期)	大林 裕子 (北群馬郡・1期)	

## 産経土木常任委員会

中小企業の振興、観光物産の振興、労働者支援と労働環境整備、道路・橋梁の整備促進、交通対策、河川・砂防対策の促進、災害復旧対策、公営企業の推進などについて審査(調査)を行います。

委員長	副委員長									
多田 善洋 (館林市・2期)	相沢 崇文 (桐生市・1期)	中沢 丈一 (前橋市・8期)	星名 建市 (渋川市・4期)	後藤 克己 (高崎市・4期)	岸 善一郎 (高崎市・3期)	酒井 宏明 (前橋市・3期)	薬丸 潔 (太田市・3期)	井田 泰彦 (桐生市・2期)	神田 和生 (藤岡市・多野郡・1期)	

## 文教警察常任委員会

教育施設の整備促進、教育体制の確立、交通事故防止対策、災害救助対策などについて審査(調査)を行います。

委員長	副委員長								
大和 勲 (伊勢崎市・2期)	森 昌彦 (邑楽郡・1期)	星野 寛 (利根郡・6期)	角倉 邦良 (高崎市・4期)	あべ ともよ (太田市・4期)	安孫子 哲 (前橋市・3期)	小川 晶 (前橋市・3期)	伊藤 清 (安中市・2期)	亀山 貴史 (桐生市・1期)	



# 質疑及び一般質問

令和2年5月28日、29日、6月2日に開催された質疑及び一般質問では、次の議員が質問を行いました。

質疑及び一般質問の映像はこちら



○質疑及び一般質問の中から一部を掲載します。

## 5月28日(木)



### ◎新・総合計画の内容について

自由民主党 安孫子 哲

**Q** 新・総合計画については、20年後を見据えたビジョンと10年間の基本計画を策定すると承知していますが、新型コロナウイルスの感染拡大を受けて、内容に変化はあったのでしょうか。

**A** ニューノーマルにおける群馬県を考える上で非常に重要な視点として、新たな価値を生む力である「社会・経済のデジタル化(Society5.0)」と安全性・持続性を追求する「SDGs」の2つの方向軸を、新たなコンセプトとして設定しました。この2つの方向軸を最大化した先にある「自立分散型の地域社会」を目指します。

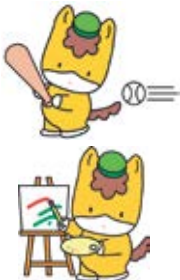


### ◎高校スポーツや文化等の全国大会中止に伴う代替大会の開催について

リベラル群馬 角倉 邦良

**Q** これまで熱心に部活動に取り組んできた全ての高校3年生の悔しさを押し量れば、県レベルの大会の開催など、部活動の集大成の舞台を用意すべきと考えますが、知事の所見を伺います。

**A** 安全に部活動が再開できる段階において、高校生のためにも活躍の場が与えられることが望ましく、競技ごとに実施方法等を工夫しながら、何らかの形で実現できるよう検討してもらいたいと考えています。文化部の生徒にも、今までの成果を発表できる場があるとよいと考えています。



### ◎食品残渣を利用した発電について

自由民主党 泉沢 信哉

**Q** 食品残渣を利用した発電システムは、環境負荷を軽減し循環型社会に大きく寄与する仕組みであり、停電時における地域の電力を補完するシステムとなりますが、今後の推進について伺います。

**A** 食品残渣を利用した発電システムは、エネルギーの地産地消・自立分散化を通じて地域内で資金が循環するとともに、災害時にも熱や電力の確保が可能になります。また、リサイクル率の向上にも寄与し、循環型社会の構築に資すると思います。今後とも、こうした発電システムを含むリサイクルの取組について情報発信を行うとともに、技術的な助言、補助制度等の情報提供などの支援に努めていきます。



### ◎コロナショックによる県の業務・予算の見直しについて

令明 井田 泰彦

**Q** 当初予算において「改革+創造予算」を編成したところですが、新型コロナウイルス感染症の影響により、業務や予算のさらなる見直しが必須と考えます。知事の考えを伺います。

**A** 県政運営をコロナとの長期戦に耐えられる「withコロナ」モードに切り替えていく必要があると考えています。しっかり取り組むべき事業は、国の交付金等を最大限に活用して行い、予定どおりの実施が難しい事業は見直して、限られた財源やマンパワーにメリハリをつけていきます。

## 5月29日(金)



### ◎高齢者施設へのバックアップ体制の強化について

自由民主党 岩井 均

**Q** 新型コロナウイルス感染症の第2波に備え、衛生・防護用品を備蓄するなど高齢者施設への「バックアップ体制」の強化を図っておくべきと考えますが、どのように取り組んでいくのか伺います。

**A** 施設内で感染症が発生した場合に必要な衛生・防護用品を県で購入・備蓄し、今後、施設で感染症が発生した場合には、速やかに必要な物品を届け、施設の職員が安心して介護に従事できるよう、しっかりバックアップをまいります。



### ◎宿泊業への支援について

公明党 福重 隆浩

**Q** 新型コロナウイルス感染症により、県外からの移動が制限される中、県民の県内宿泊を促すような施策が必要と考えますが、産業経済部長の所見を伺います。

**A** 首都圏の方々を対象とした誘客活動に直ちにに取り組むことが難しい状況であるため、県民の皆さまに県内宿泊を促すことは重要な視点です。観光業は極めて裾野の広い産業であり、宿泊業への支援は、本県経済を回復させる上で大きな波及効果が期待されますので、ご提案の取組を含め検討してまいります。



愛郷ぐんまプロジェクト



### ◎学校再開後の生活支援について

自由民主党 松本 基志

**Q** 児童・生徒が安心して学びを続けるため、休業期間中における対応と、学校再開後にどのような支援を行うか伺います。

**A** 休業期間中の対応に関しては、担任による家庭訪問や電話連絡に加え、養護教諭やスクールカウンセラー等が子どもや保護者の相談に応じてきました。また、「ぐんま高校生オンライン相談」を昨年より約3カ月前倒しして5月20日に開設しました。学校再開後も市町村教育委員会と協力し、関係機関等と連携を図りながら、児童生徒が安心して学校生活を送ることができるよう、きめ細かな支援に努めてまいります。



### ◎「学校給食がなくなる日」について

自由民主党 高井 俊一郎

**Q** 一斉休校を機に学校給食の継続が危ぶまれる地域が散見されますが、県としてどう対応していく考えか伺います。

**A** 学校の臨時休校により、給食事業者は厳しい状況にあると承知しています。県としては、全国知事会や全国教育長協議会を通じて、国に対し、給食事業者へのさらなる支援の拡充を要望しているところです。各学校において、持続的かつ安定的に給食を維持していくことは極めて重要であることから、給食事業者、県給食会、市町村教育委員会といった関係者を交えて、一緒に検討してまいりたいと考えています。

## 6月2日(火)



### ◎わたらせ渓谷鐵道について

自由民主党 今泉 健司

**Q** 地元のみならず県においても大変重要な路線である「わたらせ渓谷鐵道」の在り方も含めた知事の所見を伺います。

**A** わたらせ渓谷鐵道は、沿線の方々にとって、日常生活に欠かすことのできない身近な移動手段です。少子高齢化の進展により、ますます厳しい経営状況になることが予想されますので、鉄道事業者として不断の経営努力をしていただき、県としては、地域の重要な移動手段、そして、本県が誇れるコンテンツの1つとして、未永く存続できるよう、沿線自治体と連携し、引き続き支援してまいります。



わたらせ渓谷鐵道



### ◎電話やオンラインによる診療等の推進について

リベラル群馬 小川 晶

**Q** 電話やオンラインにより、自宅で初診からの診療や服薬指導が受けられるようになりましたが、県内の実施状況や県民への周知を含めた県の取組状況はいかがですか。

**A** 再診を含む電話やオンラインによる診療を実施している医療機関は全体の約2割、服薬指導をしている薬局は全体の約5割となっています。県ホームページで、医療機関や薬局の情報、受診方法を紹介しておりますが、今後は、さらにさまざまな媒体を活用し、周知してまいります。



### ◎今後の経済対策について

自由民主党 井下 泰伸

**Q** 県の今後の経済対策について、どのように考えていますか。また、外出自粛要請や大型連休中の営業自粛により、県内の観光業界は特に大きな打撃を受けており、最も支援が必要と考えますが、知事の考えを伺います。

**A** 雇用を維持し、経済を再び活性化させるための対策について、国の補正予算も最大限に活用しながら、対応していかなければならないと考えています。観光業への支援については、まずは、県民を対象に、県内宿泊を支援するキャンペーンを実施します。



### ◎新型コロナウイルス感染症拡大による中小企業支援のための本県制度融資の状況について

自由民主党 橋爪 洋介

**Q** 経営サポート資金と新型コロナウイルス感染症対応資金について伺います。

**A** 4月に、大幅な金利引き下げと、信用保証料の全額を県が負担する「新型コロナウイルス感染症対策資金」を経営サポート資金の中に設けました。5月には、過去最大の融資枠で、信用保証料の減免、全国トップクラスとなる最長7年間の利子補給を行う「新型コロナウイルス感染症対応資金」を創設しました。両資金により、県内事業者の事業継続を支援してまいります。



# 4つの特別委員会が設置されています。

特別委員会は、県政の特に重要な特定事件を審査するために設置し、議会としての意見・提案をまとめます。

## ◎総合計画に関する特別委員会

次期総合計画の策定について、一体的、横断的、集中的に審査を行います。

### 審査事項

- 次期総合計画の策定に関すること

### 委員構成

- ◎中沢 丈一(自) ○井下 泰伸(自) 橋爪 洋介(自) 星名 建市(自)  
水野 俊雄(公) あべともよ(令) 小川 晶(リ) 伊藤 清(自)  
松本 基志(自) 入内島道隆(如) 相沢 崇文(自) 神田 和生(自)

## ◎行財政改革特別委員会

行財政改革について、一体的、横断的、集中的に審査を行います。

### 審査事項

- 行財政改革に関すること
- 県有施設のあり方の見直し及び管理運営の効率化に関すること
- 組織のあり方に関すること
- 事業の見直しや歳入の確保に関すること
- ICT（情報通信技術）を活用した事業の進め方に関すること

### 委員構成

- ◎岩井 均(自) ○金井 康夫(自) 狩野 浩志(自) 後藤 克己(リ)  
臂 泰雄(自) 酒井 宏明(共) 穂積 昌信(自) 井田 泰彦(令)  
多田 善洋(自) 矢野 英司(新) 亀山 貴史(自)

## ◎危機管理対策特別委員会

防災・減災対策及び新型コロナウイルス感染症対策について、一体的、横断的、集中的に審査を行います。

### 審査事項

- 危機管理体制に関すること
- 地域防災対策に関すること
- 災害時における関係機関との連携・協力体制に関すること
- 災害に強い県土を築く防災・減災に関すること
- 2050年に向けた「ぐんま5つのゼロ宣言」のうち、「自然災害による死者『ゼロ』」及び「災害時の停電『ゼロ』」に関すること
- 新型コロナウイルス感染症対策に関すること

### 委員構成

- ◎星野 寛(自) ○今泉 健司(自) 福重 隆浩(公) 伊藤 祐司(共)  
角倉 邦良(リ) 井田 泉(自) 大和 勲(自) 川野辺達也(自)  
本郷 高明(リ) 高井俊一郎(自) 金沢 充隆(令) 牛木 義(自)

## ◎外国人との共生・共創に関する特別委員会

外国人との共生について、一体的、横断的、集中的に審査を行います。

### 審査事項

- 外国人労働者への対応に関すること
- 外国人住民の生活支援に関すること
- 外国人材の活躍推進に関すること
- 外国人児童生徒の教育に関すること
- 外国人との共生・共創についての条例の審査に関すること

### 委員構成

- ◎久保田順一郎(自) ○安孫子 哲(自) 中島 篤(自) 金子 渡(令)  
薬丸 潔(公) 加賀谷富士子(リ) 泉沢 信哉(自) 齊藤 優(自)  
大林 裕子(裕) 森 昌彦(自) 八木田恭之(リ) 秋山健太郎(自)

\*◎印は委員長、○印は副委員長です。

\* (自)は自由民主党、(リ)はリベラル群馬、(令)は令明、(公)は公明党、(共)は日本共産党、(裕)は裕心会、(新)は新時代、(如)は如水会を表します。

## その他の委員会の構成

### 議会運営委員会

議会がスムーズに運営できるよう、議会運営の全般について協議を行います。

- ◎狩野 浩志(自) ○伊藤 清(自) 中沢 丈一(自)  
福重 隆浩(公) 星名 建市(自) 後藤 克己(リ)  
井下 泰伸(自) 金井 康夫(自) 安孫子 哲(自)  
小川 晶(リ) 穂積 昌信(自) 井田 泰彦(令)  
泉沢 信哉(自)

### 図書広報委員会

議会の広報、議会図書室の運営について協議を行います。

- ◎岩井 均(自) ○多田 善洋(自) あべともよ(令)  
酒井 宏明(共) 薬丸 潔(公) 本郷 高明(リ)  
松本 基志(自) 齊藤 優(自) 森 昌彦(自)  
高井俊一郎(自)

### 議会基本条例推進委員会

議会基本条例の理念を実現するため、議会改革等について協議を行います。

- ◎久保田順一郎(自) ○泉沢 信哉(自) 星名 建市(自)  
水野 俊雄(公) 井下 泰伸(自) 金井 康夫(自)  
安孫子 哲(自) 伊藤 清(自) 加賀谷富士子(リ)  
八木田恭之(リ) 相沢 崇文(自) 金沢 充隆(令)

## トピックス

### ◎議長・副議長就任記者会見を行いました



5月22日に新たに議長に就任した萩原渉議員（写真左）と副議長に就任した岸善一郎議員（写真右）が記者会見を行いました。

萩原議長は「時代の変化の要請をしっかりと受け止め、開かれた力強い議会の創造に向けて議会改革を推進していきたい」と抱負を述べたほか、政治信条、議員活動をしてきた中での思い入れの強い政策などについて、記者の質問に答えました。

## 会派構成変更のお知らせ

R2.6.25現在

金沢 充隆 議員 せんたく → 令明 (令和2年4月1日付)

県議会では、**弔電**を自肅する申し合わせを行っています。

◎県議会だよりはスマートフォン等でご覧になれます。



◎過去の県議会だよりはこちらからご覧ください。



## 令和2年第3回定例会のご案内

会期は9月18日から12月15日の予定です。  
本会議・委員会はどなたでも傍聴できます。

※開会は、おおむね午前10時からです。

本会議は当日の午前9時から、委員会は午前8時30分から、それぞれ先着順に受け付けます。



### ◎本会議・委員会開催日程

月日	曜日	議事予定	月日	曜日	議事予定
9月18日	金	本会議 (開会・提案説明)	10月26日	月	決算特別委員会 (総括質疑・採決)
25日	金	本会議 (質疑及び一般質問)	29日	木	本会議 (決算委員長報告・議決)
28日	月		11月25日	水	本会議 (後期開会・提案説明)
30日	水		30日	月	本会議 (質疑及び一般質問)
10月2日	金	12月1日	火		
5日	月	3日	木		
7日	水	特別委員会	7日	月	常任委員会
12日	月	本会議 (委員長報告・議決・決算提案説明)	8日	火	
15日	木	決算特別委員会 (分科会)	10日	木	特別委員会
16日	金		15日	火	本会議 (委員長報告・議決・閉会)

※会期は予定ですので、変更される場合もあります。

### ◎県議会中継

テレビ ★群馬テレビ 午前10時～〈生中継〉

本会議(質疑及び一般質問)をご覧ください。

インターネット ★県議会ホームページ「議会中継」〈生中継〉〈録画〉

本会議(全日程)と決算特別委員会総括質疑をご覧ください。

スマートフォンは  
こちらから



県議会ホームページ

群馬県議会 検索

県議会の最新情報は公式SNSでも発信しています。



◎「県議会だより」は年4回発行しています。

次号は、令和2年11月1日(日)発行予定です。

◎「県議会だより」についてのご意見を政策広報課までお寄せください。

☎027-897-2891 FAX027-243-4211 ✉giseisaku@pref.gunma.lg.jp